

## 安全な街づくりに貢献したい

安心・安全な街づくりに一役買おうと、携帯電話のメールで不審者や災害などの緊急情報を伝える連絡サービスを無償で始めたシステムデザイン・アクティ（松江市浜乃木7丁目）。すでに、同市浜乃木7丁目の国尾自治会が本格導入したほか、他の自治会でも試験運用が始まっており、石本光史社長（51）は「安心・安全な街づくりへの関心は高い」と手応えを感じている。

「ルコレ連絡網」と名付けた情報伝達システムは、自治会やスポーツ少年団、防犯ボランティアなどの責任者が、会議の招集や行事案内を書き込み、警察や学校からの防犯、防災情報なども反映させて、メンバーの携帯電話に配信する。

人のつながりが希薄になった地域社会は防犯、防災面でも弱くなったと感じていた石本社長。同社がビジネス展開を目指し開発していた同システムを活用することでネットワークを構築できれば安全、安心に役立つ、と無償でサービスを始めた。

無料サービスに欠かせないスポンサーとなる地域の商店なども石本社長の思いに賛同。情報のネットワークだけでなく、人の輪も確実に広がっている。

現在、サービス充実のため、道路状況やバスの時刻表なども掲載することを模索しており、石本社長は「ルコレのサービス向上と加入促進を早期に図り、地域社会に貢献したい」と語る。

システムデザイン・アクティ  
石本 光史 さん

